「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」作成時の留意事項

計画の作成に当たっては、次に掲げる１～７の項目を踏まえ検討した上で、必要な事項を記載すること。

１　医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の具体的内容（初診時の予診の実施、静脈採血等の実施、入院の説明の実施、検査手順の説明の実施、服薬指導など）

２　勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施

３　前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保

４　予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮

５　当直翌日の業務内容に対する配慮

６　交替勤務制・複数主治医制の実施

７　育児・介護休業法第23条第１項、同条第３項又は同法第24条の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用

○○病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

計画期間

　令和○年○月～令和○年3月末

対象医師

　○○科医師、□□科医師

労働時間数

　○○科医師

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間外・休日労働時間数 | 前年度実績  （R３） | 当年度目標  （R４） | 計画期間終了年度の目標 |
| 月平均 | ○時間○分 | ○時間○分 | ○時間○分 |
| 月最長 | ○時間○分 | ○時間○分 | ○時間○分 |
| 月80時間超の人数・割合※ | ○人・5% | ○人・3% | ○人・0% |
| 年960時間超～1,860時間の人数・割合 | ○人・33% | ○人・20% | ○人・10% |
| 年1,860時間超の人数・割合 | ○人・5% | ○人・3% | ○人・0% |

　□■科医師

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間外・休日労働時間数 | 前年度実績  （R３） | 当年度目標  （R４） | 計画期間終了年度の目標 |
| 月平均 | ○時間○分 | ○時間○分 | ○時間○分 |
| 月最長 | ○時間○分 | ○時間○分 | ○時間○分 |
| 月80時間超の人数・割合※ | ○人・5% | ○人・3% | ○人・0% |
| 年960時間超～1,860時間の人数・割合 | ○人・33% | ○人・20% | ○人・10% |
| 年1,860時間超の人数・割合 | ○人・5% | ○人・3% | ○人・0% |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※年間通じて一度でも月80時間を超過した人数と割合

労務管理・健康管理

【労働時間管理方法】

|  |  |
| --- | --- |
| 前年度の取組内容 |  |
| 当年度の取組目標 |  |
| 計画期間中の取組内容 |  |

【宿日直許可基準に沿った運用】

|  |  |
| --- | --- |
| 前年度の取組内容 |  |
| 当年度の取組目標 |  |
| 計画期間中の取組内容 |  |

【医師の研鑚の労働時間該当性を明確化するための手続等】

|  |  |
| --- | --- |
| 前年度の取組内容 |  |
| 当年度の取組目標 |  |
| 計画期間中の取組内容 |  |

【労使の話し合い、36協定の締結】

|  |  |
| --- | --- |
| 前年度の取組内容 |  |
| 当年度の取組目標 |  |
| 計画期間中の取組内容 |  |

【衛生委員会、産業医等の活用、面接指導の実施体制】

|  |  |
| --- | --- |
| 前年度の取組内容 |  |
| 当年度の取組目標 |  |
| 計画期間中の取組内容 |  |

意識改革・啓発

【管理者マネジメント研修】

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の実績 |  |
| 取組の目標 |  |

タスク・シフト／シェア

【看護師】

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の実績 |  |
| 取組の目標 |  |

【医師事務作業補助者】

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の実績 |  |
| 取組の目標 |  |

医師の業務の見直し

【日当直の体制や分担の見直し】

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の実績 |  |
| 取組の目標 |  |

その他の勤務環境改善

【ＩＣＴその他の設備投資】

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の実績 |  |
| 取組の目標 |  |

策定プロセス

|  |  |
| --- | --- |
| 策定プロセス |  |